

- 1 交付金整備計画等の評価の実施について
- 2 国庫補助事業制度の変遷
- 3 補助金と交付金の違い
- 4 整備計画とその評価（イメージ）



# 1 交付金整備計画等の評価の実施について

## 目的

- 整備計画等に掲げた、①計画の目標と計画の成果指標(定量的指標)の達成状況、②個々の事業の進捗状況と事業効果の発現状況を確認し ③今後の方針を定めるため、評価を実施する。
- 評価の実施にあたっては、本委員会により、学識経験者等の第三者の意見を求め、透明性、客観性、公正さを確保する。

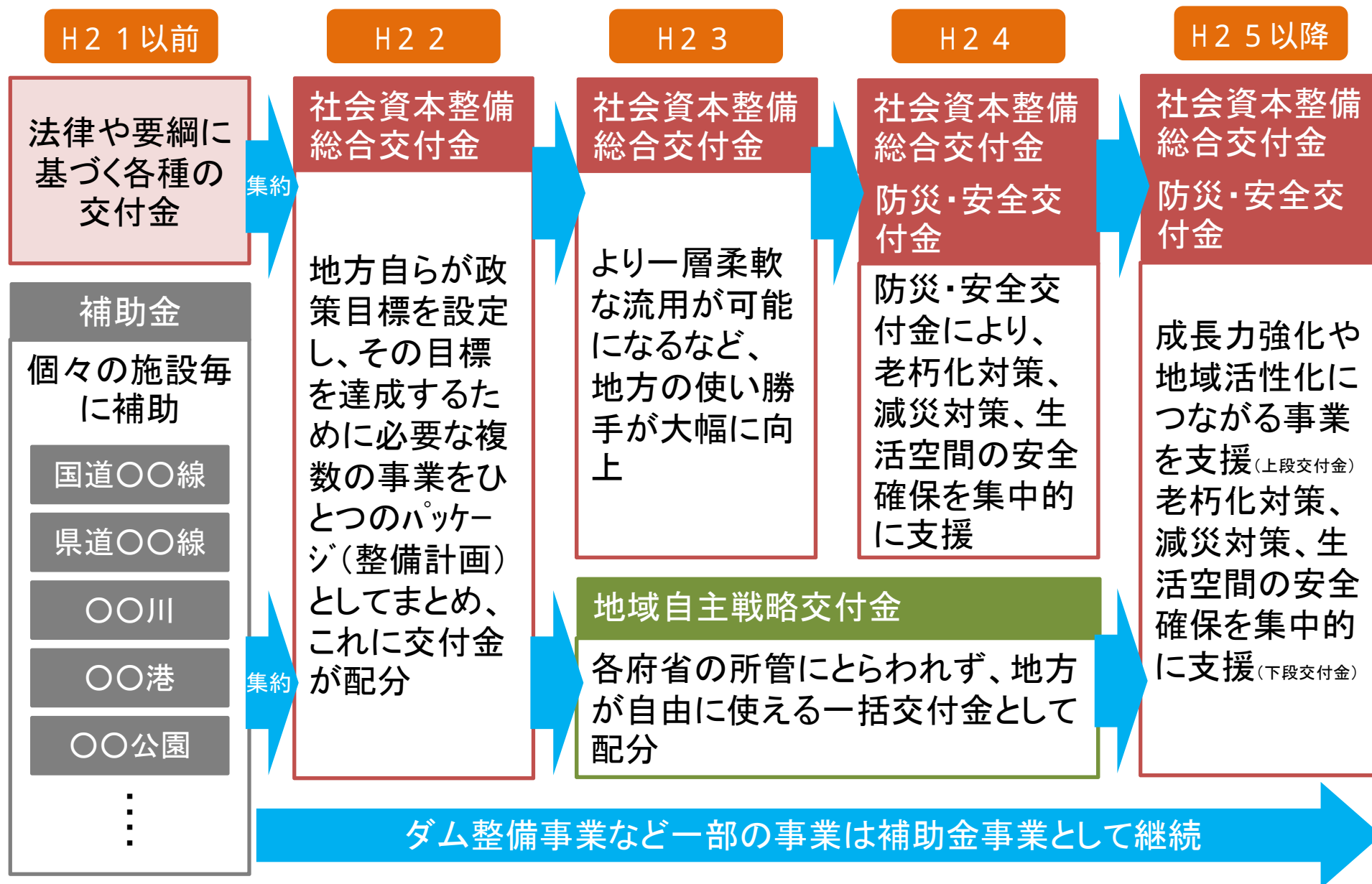
## 評価対象

- 社会資本整備総合交付金に係る社会資本総合整備計画
- 農山漁村地域整備交付金に係る農山漁村地域整備計画
- 地域自主戦略交付金

## 実施時期

- 中間評価は、交付金交付期間の中間年度中に行う。
- 事後評価は、交付金交付期間の最終年度中または交付期間の翌年度中に行う。
- ただし、事業の進捗状況等により、上記時期に評価を実施できない場合は、その理由と評価実施予定時期を明らかにする。

## 2 国庫補助事業制度の変遷



### 3 補助金と交付金の違い

	補助金制度		交付金制度
事業単位	個別施設毎にタテ割り	⇒	政策目標でパッケージ化された整備計画毎
補助又は交付の対象	個々のハード整備のみ	⇒	政策目標の達成に必要な基幹的な事業と一体的に行う他種の事業を同一のパッケージに含めることが可能 地方の創意工夫を活かしたソフト事業を含めることが可能
予算	補助金が余れば返還	⇒	整備計画内の他事業に流用が可能
審査等	国が詳細に事前審査 個別施設毎の成果に着目	⇒	地域自らが政策目標を設定した整備計画を国へ提出 計画全体の成果に着目

# 4 整備計画とその評価（イメージ）

計画の名称	1 ○○地域における島民や観光客の移動の利便性・安全性の向上		
計画の期間	平成22年度～平成26年度（5年間）	交付対象	○○県、○○市、○○町
計画の目標	港湾へのアクセス道路の整備、旅客船岸壁の改良等を行い、島民や観光客の移動の利便性及び安全性の向上を図る。		
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> <li>○○市における○○港への○○分以内の到達可能面積の割合を○○%（H22）から○○%（H26）へ拡大</li> <li>災害時の通行規制による損失時間を○○人・時間／年から○○人・時間／年へ減少する。</li> <li>旅客船の年間延べ乗降客数を○千人（H22）から○千人（H26）までに○割増加</li> </ul>		
定量的指標の定義及び算定式	$\text{（〇〇分到達可能面積の割合）} = \frac{\text{（現地走行調査による〇〇港から〇〇分以内の到達面積）}}{\text{（全体面積）}} \times 100\%$ $\text{（災害時通行規制による損失時間の減少）} = \text{（現況の損失時間）} - \text{（事業後の損失時間）}$ $\text{（旅客船の年間延べ乗降客数の増加率）} = \frac{\text{（評価時点の年間乗降客数} - \text{H22当初の年間乗降客数）}}{\text{（H22当初の年間乗降客数）}} \times 100\%$		
	定量的指標の現況値及び目標値		備考
	当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)
① 現地走行調査により○○港から○○分以内の到達面積を測定し、全体に占める割合を算出する。 (○○分到達可能面積の割合) = (現地走行調査による○○港から○○分以内の到達面積) / (全体面積) (%)	○%	○%	○%
② 通常走行時と災害発生時に迂回することによって生じる時間差により算出。 (災害時通行規制による損失時間の減少) = (現況の損失時間) - (事業後の損失時間)	○○人・時間／年	○○人・時間／年	○○人・時間／年
③ 旅客船の年間延べ乗降客数を調査する。 (旅客船の年間乗降客数の増加率) = (評価時点の年間乗降客数 - H22当初の年間乗降客数) / (H22当初の年間乗降客数)	○○千人	○○千人 (○%増)	○○千人 (○%増)
全体事業費	合計 (A+B+C)	○○○○百万円	A △△△△百万円 B □□百万円 C △△△百万円 効果促進事業費割合 C / (A+B+C) ○%

## ①計画の目標と計画の成果指標（定量的指標）の達成状況

交付対象事業																	
A1 道路事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
1-A1-1	道路	一般	○○県	直接	—	都道府県道	改築	(主) ○○線 ○○工区	バイパス L=○km	○○市						...	
1-A1-2	道路	一般	○○市	直接	—	市町村道	交安	(1) ○○線 ○○工区	歩道整備 L=○km	○○市						...	
1-A1-3	道路	離島	○○市	直接	—	市町村道	改築	(2) ○○線 ○○工区	現道拡幅 L=○km	○○町						...	
1-A1-4	街路	一般	○○県	間接	○○組合	区画	改築	○○地区 ((都)○○線外)	区画整理 A=○ha	○○市						...	
											小計（道路事業）		○○○○				
A2 港湾事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	港湾種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積・水深等)	港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
1-A2-1	港湾	一般	○○県	直接	—	重要	改良	旅客船岸壁の改良	水深 D=○m、延長 L=○m	○○港・○○地区						..	
1-A2-2	港湾	一般	○○県	直接	—	重要	建設	防波堤（波除）	延長 L=○m	○○港・○○地区						..	
											小計（港湾事業）		×××				
											合計		△△△△				
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
1-B1-1	砂防	一般	○○県	直接	—	改良	○○砂防	○○市の砂防事業	○○市							..	
											合計		□□				
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考					
1-B1-1	道路事業(1-A1-1)と一体的に実施することにより、市 地区の降雨時における周辺道路の土砂災害を防止し、災害時の道路交通確保を図る。																
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
1-C1-1	施設整備	一般	○○市	直接	—	情報板整備	観光案内情報板の整備	観光拠点に○箇所整備	○○市							.	
1-C1-2	社会実験	一般	○○市	直接	—	社会実験	オープンカフェ社会実験	○通りでオープンカフェ	○○市							.	
1-C1-3	計画・調査	一般	○○市	直接	—	調査	交通実態調査	事業区間の交通実態調査	○○市							.	
1-C2-1	施設整備	一般	○○市	直接	—	情報提供施設設置	旅客船運航情報提供施設整備事業	符合所内に情報提供施設	○○港・○○地区							.	
1-C2-2	施設整備	一般	○○市	直接	—	照明施設設置	港湾内の照明施設設置事業	照明灯設置○基	○○港・○○地区							.	
											合計		☆☆				
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考					
1-C1-1	道路事業(1-A1-1)と一体的に観光案内情報板の運用効果を検証する。																
1-C1-2	道路事業(1-A1-1)と一体的に休日のオープンカフェ社会実験を実施し、賑わいの創出、観光客増加にどの程度資するかを検証する。																
1-C1-3	道路事業(1-A1-1)における当計画の効率的・効果的な展開を図ることを目的として、中間評価を行うための交通調査(現地走行による港湾への到達時間調査)を実施する。																
1-C2-1	港湾事業(1-A2-1)と一体的に旅客船の運航情報を提供する施設を設置し、利用者の利便性の向上を図る。																
1-C2-2	港湾事業(1-A2-1)と一体的に旅客船岸壁周辺に照明灯を設置し、利用者の安全・安心を確保する。																

## ②個々の事業の進捗状況と事業効果の発現状況

## ③今後の方針

# 4 整備計画とその評価（イメージ）

